

平成30年度 丸山保育園 自己評価表

(保育理念)

明るく・強く・たくましく
丈夫な身体と人を愛する心を養う

(保育方針)

個性を見出し、長所を引き出しな
がら、心身ともに明るく健康な子
どもに育つ環境をつくる。

A : よくできている
C : 一部改善が必要

B : わりとできている
D : 改善しなければならない

	内 容	評価	意見・改善策
保 育 目 標 に	(1) 保育士一人一人が、丸山保育園の保育理念、保育方針を理解している	A	日々子どもの成長を願 い、より良い保育を心が けている。自分が保育理 念を達成できるようにと 思っている。
	(2) 子ども一人一人の主体性を大切にした保育をしている	A	
	(3) すべての子どもについて一人一人の存在と、その人種を尊重している	A	
保 育 に つ い て	(1) 保育計画に基づき、子ども一人一人の発達の様子や興味を把握して、 年間計画、月のカリキュラム、週案を立てている	A	一人ひとりの発達や 子どもに合わせた保 育の仕方、環境の構成 (戸外遊びなど)常に 工夫し保育を進める 事が出来ました。 会議などで子どもへ の対応の仕方につい ても職員間で把握で きるよう今以上に努め ていきたいと思いま す
	(2) 3歳未満児は、現在の姿を理解し、一人一人に保育計画を立てている	B	
	(3) 素材・用具を適切に活用している	A	
	(4) 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫している	A	
	(5) 職員間で子どもへの理解を深め、お互いの考えを十分に理解したうえ で、保育を行っている	A	
	(6) 1日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよい	B	
食 育 に つ い て	(1) 食育の重要性を理解し、季節や年齢に合わせて食育計画を立てている	A	食育計画について子 どもの現状を会議な どで意見交換を密に 取りながらより良い給 食になるよう努める 事が出来ました。
	(2) 栄養士、保育士が連携し、会議等で意見を交わしながらより良い給食に なるよう努めている	A	
	(3) アレルギー疾患等の子どもに対し医師の指導の下、保護者との連携を 図り適切な対応を行っている	A	
役 割 研 修 分 担 構 成	(1) 職員の仕事や役割が明確であり、それぞれの仕事を責任を持って 行っている	A	ミーティングや職員会 議等を通し、役割や緊 急時の対応の仕方を 再確認する事が出来 たと思います。
	(2) 危機管理意識を持ち、緊急時に対応できる体制が整えられている	A	
	(3) 園内外の研修は計画を立て実行している	A	

	内 容	評価	意見・改善策
保護者支援・情報	(1) 保護者に対して、丁寧な言葉遣いと、気持ちの良い対応を心掛けている	A	保護者の思いを理解するように努め、丁寧に対応するように心掛けています。
	(2) 保護者に子どもの伸びているところや課題を伝え、連携をとっている	A	
	(3) 様々な園行事を通して保護者との良好な関係を築こうとしている	A	登園時や個人懇談を通して、一年間の成長や発達を確認し、保護者と共に子育ての喜びを共有できたと思います。
	(4) 園だより、クラスだより、掲示板、ホームページ等を通して、保育内容や子どもの姿や保護者への情報を発信している	A	クラスだよりを毎月発行し、クラスの様子を記載している
	(5) 子どもの個人記録は、個人情報保護法に基づいて管理している	A	
	(6) 職員に、園内で知り得た事柄に対しての守秘義務を周知徹底している	A	
開かれた 保育園	(1) 小学校と連携し、情報交換をする機会を持つ	B	年長児だと小学校との交流の機会もあるのだが、園全体となると少ないのではないかと思う。また、外部の専門機関と連携をとる機会が少なかったと思います。
	(2) 気になる子どもの対応について、外部の専門機関と連携をとりながら対応している	B	
子育て支援	(1) 地域で子育てをしている親子の交流の場となるように努めている	B	地域に関してはしっかりと土台が出来ていないので、職員間で話し合いながら考えていく必要がある。
	(2) 子どもの心身の発達や育児不安について気軽に相談できるように努めている	A	
	(3) 園生活の子どもの様子を地域にも発信している	B	

総合反省

初めての園生活を経験するこどもたちにとっても在園児にとっても園は安心して過ごせる場ではなくてはならないことを痛感した一年でした。

子ども達にとっても保護者にとっても安心できる場所であっただろうか、私達保育士を信頼して安心して預けていただけたことができたであろうか。

日々成長するこどもたちと関わり一年間の成長を保護者と喜び合えたことは少しは安心できる場所であったのかなと思います。私たちが子どもに与える影響はとても大きいです。様々な環境の中で対応する力、保育の形を身に付けていきたいと思っています。

組 氏名